

令和4年度まちなか活性化セミナー 開催のご案内

都市機能が分散し、かつての活力が中心市街地から失われる中、中心市街地の活性化が課題となっています。活性化には、「地域の将来像」を共有し、多様な手法を組み合わせ、まちづくりを進めることが重要となるため、この度、専門家からのご講演をいただくとともに、実際のまちづくりの取組をご紹介しますことを目的としたセミナーを開催することとなりました。

道内市町村職員のほか、まちづくり会社の方々など、多くの皆様のセミナーへのご参加をお待ちしております。

本研修は会場に来ての聴講とZOOMによるオンライン聴講の2つの方式で行います。お申込の際は、ご自身の参加される研修方式をお間違えのないようお願いいたします。

主 催：北海道、（一財）北海道建設技術センター

開催日時：令和5年3月2日（木）
13：30～16：45

開催場所：TKP ガーデンシティ札幌駅前
札幌市中央区北2条西2丁目19
TKP札幌ビル4階 ホール4H



講演内容

●講演（13：40～15：50）

『持続可能な地域交流拠点施設を創出するための視点』

宮城大学事業構想学群 准教授

特定非営利活動法人コミュニティ 代表理事

小地沢 将之（こちざわ まさゆき）氏

『民間主導行政支援でつくる稼ぐインフラ

～オガールプラザ、盛岡バスセンターから見る公共施設の可能性～』

株式会社オガール 代表取締役

オガールプラザ株式会社 代表取締役

オガールセンター株式会社 代表取締役

株式会社吉本・オガール地方創生アカデミー 代表取締役

岡崎 正信（おかざき まさのぶ）氏

●事例紹介（16：00～16：40）

『観光交流センターヌプルを中心とした賑わいあるまちづくり』

登別市 観光経済部商工労政グループ

総括主幹 服部 仁（はっとり ひとし）氏

主査 今 辰徳（こん たつのり）氏

定 員：会場での聴講 65名
オンライン聴講 500名
参加費無料（どなたでも参加できます）

申込期日：令和5年2月24日（金）

申込方法：北海道建設技術センター ホームページの研修申込よりお申し込みください。

URL：<https://www.hoctec.info>

会場での聴講をお申し込みになられた方は、受講証が自動返信メールにて送付されますので、印刷の上、当日受付へご提出ください。

参加方法：Web参加の方には、お申し込みされたメールアドレスへ配信URLを送信しますので、必要事項を登録のうえご視聴ください。
会場での聴講の方は当日13:30までに会場へお越しください。

問い合わせ：一般財団法人北海道建設技術センター 総務部研修担当

TEL：011-218-7600

北海道建設部まちづくり局都市環境課 土地区画整理係・市街地整備係

TEL：011-231-4111（内線：29-575）

そ の 他：道内の新型コロナウイルスの感染状況によっては、セミナーを中止またはWeb開催のみとする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講師プロフィール①

こちざわ まさゆき
【小地沢 将之 氏】

○役職

宮城大学事業構想学群 准教授

特定非営利活動法人コミュニティ 代表理事

○経歴

1975 年、仙台市生まれ。学生時代には NPO 法人を起業し、現在に至るまで、東日本大震災や熊本地震での復興支援活動など、実践的なまちづくり活動を行っている。また、住民が主体となるまちづくり活動のノウハウの提供や公共施設の再編事業なども各地で手掛けており、現在は国の研究補助金により、地域の集会所を集落の拠点と位置付ける方策の検討を行っている。東北公益文科大学地域共創センター長、仙台高専准教授などを経て、現職。著書に『まちづくりプロジェクトの教科書』（森北出版）ほか。博士（工学）。

○主な取り組み

名取市都市計画基本方針（都市計画マスタープラン）策定検討委員会 委員長

遊佐町吹浦地区防災センター設計委託業務プロポーザル審査委員会 委員長

日本建築学会東北支部地方計画部会 部会長

宮城県行政評価委員会大規模事業評価部会 委員

仙台市公募対象公園施設（park-PFI）設置等予定者選定委員会 委員

熊本地震応急仮設住宅団地の集会施設の管理運営に関する調査（熊本県庁との共同実施）

将監地区複合センター（仙台市）基本計画 策定

総務省事業における基調講演、大阪市などにおける職員研修講師 ほか

講師プロフィール②

おかざき まさのぶ
【岡崎 正信 氏】

○役職

株式会社オガール 代表取締役

オガールプラザ株式会社 代表取締役

オガールセンター株式会社 代表取締役

株式会社吉本・オガール地方創生アカデミー 代表取締役

○経歴

1972 年岩手県紫波町出身。日本大学理工学部土木工学科卒、東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻修了。地域振興整備公団（現：都市再生機構）入団後、建設省都市局都市政策課などで地域再生業務に従事。現在はオガールプロジェクトの中枢である（株）オガール（オガールベース）、オガールプラザ（株）、オガールセンター（株）代表取締役として、紫波町の公民連携事業を企画推進しながらも、全国各地の地域づくり指導・講演活動に奔走している。

○主な取り組み

官民連携による地方創生の成功事例となった「オガールプロジェクト」で中心的な役割を担った。同プロジェクトは 2013 年土地活用モデル大賞における最高賞（国土交通大臣賞）、2018 年建築学会賞における業績賞を受賞するなど注目を集めた。

講師プロフィール③

はっとり ひとし
【服部 仁 氏】

○役職

登別市観光経済部商工労政グループ総括主幹

○経歴

平成 3年	水道部下水道課 下水道受益者負担金、下水道促進等に係る業務に従事
平成 6年	市民生活部保険年金課 国民健康保険の給付等に係る業務に従事
平成12年	財政部税務課 固定資産税の賦課に係る業務に従事
平成16年	観光経済部観光振興グループ 観光PR及び誘客促進に係る業務に従事
平成21年	市民生活部市民サービスグループ 地上デジタル中継局整備、老朽危険家屋等に係る業務に従事
平成26年	保健福祉部国民健康保険グループ 国民健康保険の賦課及び給付等に係る業務に従事
平成28年4月	総務部総務グループ 市議会、ふるさと納税等に係る業務に従事
平成28年8月	保健福祉部障がい福祉グループ 障がい福祉の給付、理解促進に係る業務に従事
令和 元年	総務部企画調整グループ 事業選定、各種計画の進捗管理等の業務に従事
令和 4年	観光経済部商工労政グループ 観光交流センター、経済対策等の業務に従事

こん たつのり
【今 辰徳 氏】

○役職

登別市観光経済部商工労政グループ主査

○経歴

平成18年	市民生活部税務グループ 住民税等の賦課に係る業務に従事
平成22年	総務部企画グループ 行政評価、実施計画等に係る業務に従事
平成25年	総務部財政グループ 地方債、地方交付税、予算編成等に係る業務に従事
令和 元年	観光経済部商工労政グループ 観光交流センター、経済対策等に係る業務に従事